



新たな計画のポイントは



- ・先般、実施しましたアンケート調査結果から見えてきた要望や困りごとの解決に向けて取組めます！
 - ・次世代との協働を模索し、積極的に取組めます！
 - ・シニアの方々へのサポートの充実に向けて取組めます！
- ※各事業の企画・立案・実践へ、これまで以上に多くの住民の方々に参画してもらえるよう、協議会組織を充実してまいります。

当地域では、「地域のことは地域で考え、地域自らの責任によって決める」という考え方を基本とした「登米市まちづくり基本条例」に基づき、「とよま地域づくり計画」を策定し、子どもから高齢者まで、一人ひとりが生きがいをもって、明るく楽しく安心して生活できる地域を目指して、平成27年度から令和元年度までの5か年、計画の推進に取り組んでまいりました。

これまでの取組みを検証し、令和2年度以降、新たな5か年計画の見直しに着手する中、「アンケート調査」では地域の皆様に、また、延べ6回に亘る「とよま地域づくり計画見直しワークショップ」では、代表者の方々に多大なるご協力・ご尽力を賜りましたことに改めて感謝申し上げます。お蔭様でここに、新たな「とよま地域づくり計画」の策定に至りました。

地域づくりは「住民の皆さん一人ひとりが主役」であることを意識することが、基本になります。

「自分がやらなくても誰かがやってくれるだろう」という「他力本願」ではなく、地域を構成する一員として、当事者意識を持つことが、何よりまして重要です。まずは1人で出来ることからはじめ、友人を誘って10人で、地域に声をかけ20～30人で、そして100人でと、理解・協力の輪が、地域に広がっていくことを心から願ってやみません。

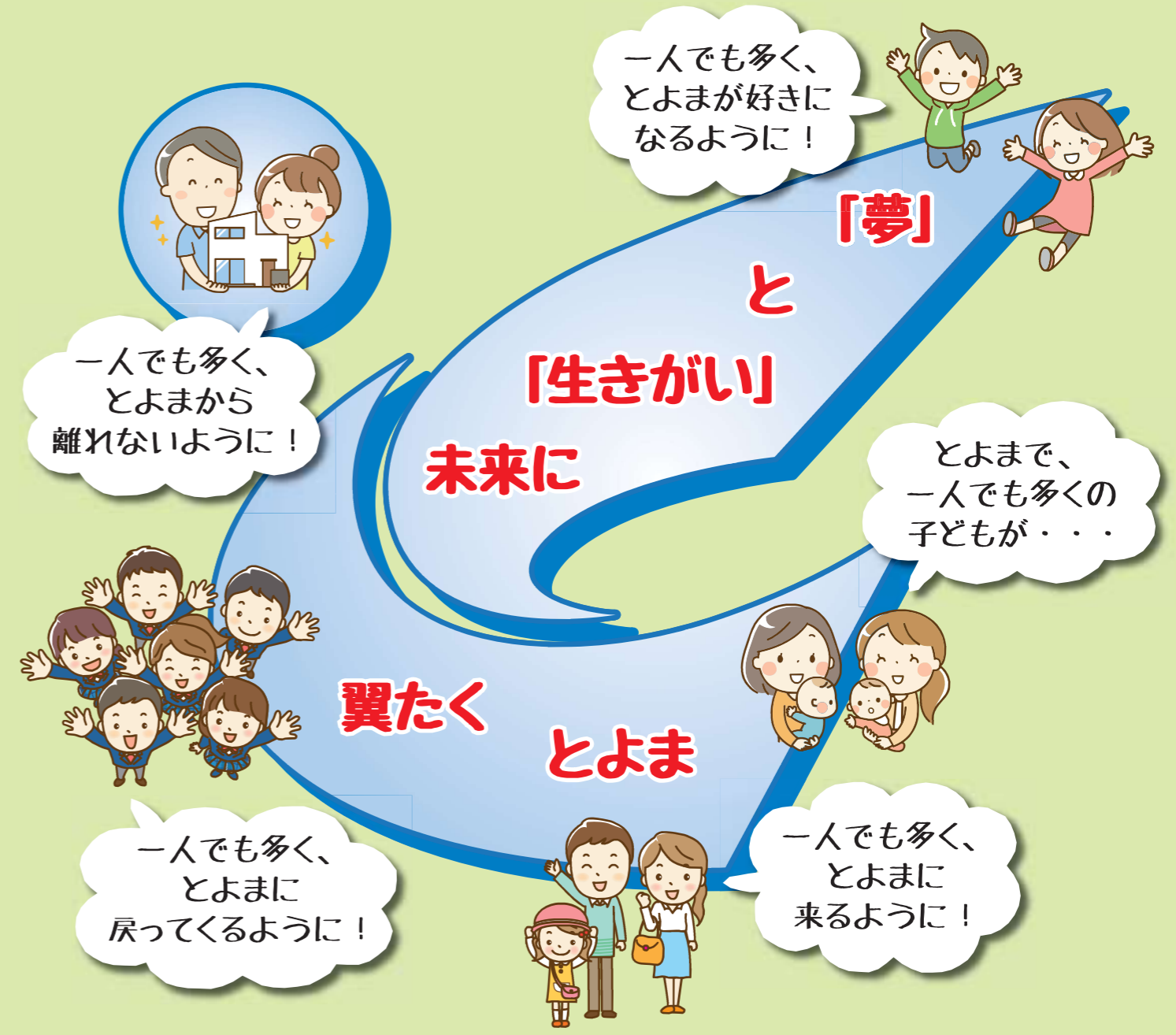
令和2年4月



とよまコミュニティ運営協議会
会長 佐藤 貞一

とよま地域づくり計画

計画期間：令和2年度～令和6年度



とよまコミュニティ運営協議会が主体的に取り組を進めています、「とよま地域づくり計画」を策定しましたので、住民の皆さんと共有いたします。是非、お目通し願いますとともに、諸活動への積極的なご参加方よろしくお願いたします。

課題 (R)	目標 (G)		取組み (P)		※必要に応じて見直しや改善を行いながら、進めていきます。				
	目的	区分	内容	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)	2023年 (令和5年)	2024年 (令和6年)	
<p>◇公園が少ない</p> <p>◆こどもが安心して遊べる公園・グラウンドの整備</p> <p>◇空き地・空き家が多い</p> <p>◆植栽・側溝清掃など、地域内の美化</p> <p>◇少子化で様々な問題が生じている</p> <p>◆秋まつり・体育大会等子どもがいなくて参加できない町内会が出ている</p> <p>◇就労の場が少なく若者がいない</p> <p>◆仲間と気軽に集まれる場所がない（10～30代課題）</p> <p>◇一人暮らしの高齢者が多い</p> <p>◆地域や集落内に話相手や仲間が欲しい（70代～課題）</p> <p>◇独自の健康福祉活動がない</p> <p>◆庭作業（草取り）など軽作業が困難（70代～課題）</p> <p>◆買物・配食サービス・通院など生活支援活動</p> <p>◇とよまを代表する食文化がない</p> <p>◆特産品の開発など、地域の産物を販売する活動</p> <p>◆避難/防災訓練など、防災活動</p>	<p>子どもから高齢者まで、一人ひとりが生きがいをもって、明るく楽しく安心して生活できる とよま</p>	<p>地域資源の活用 (環境美化/歴史文化の伝承)</p> <p>※安らぎと花が咲き誇り、自然や歴史文化が伝承される魅力あるとよま</p>	<p>新規</p> <p>😊 住民ニーズを踏まえた「憩いの場」造りの推進</p>	<p>具体的なニーズ等収集 → 行政との調整、必要設備の検討</p> <p>既存公園（城址公園等）の現状把握（再整備の有無等）</p> <p>※大幅に見直しになる場合があります。</p>					
		<p>新規</p> <p>😊 自然や歴史文化の伝承につながる「とよマップ」の作成および普及</p>	<p>各種資料収集→アイデア募集→構図の検討</p> <p>完成→子ども達を中心とした町民との共有→普及（町外へ）</p>						
		<p>継続</p> <p>😊 花いっぱい活動</p>	<p>「花いっぱい推進事業」の円滑な実施</p>						
		<p>継続</p> <p>😊 とよま地区市民体育大会</p>	<p>小・中・高校生やJrリーダーサークルとの協働（企画・立案・運営）促進</p> <p>毎年、改善/工夫を加えながら、実践</p>						
		<p>継続</p> <p>😊 とよま盆おどり大会</p>							
		<p>継続</p> <p>😊 とよま文化祭</p>							
		<p>継続</p> <p>😊 凧づくり交流</p>	<p>小学6年生を対象に、凧の手作りを通じて交流（凧あげ大会へ運動）</p>						
		<p>新規</p> <p>😊 気軽に集まれる「空間」確保およびキッカケづくり</p>	<p>公民館談話室のレイアウト検討/整備</p> <p>運用ルールづくりおよび周知/開放</p>						
		<p>新規</p> <p>😊 地域づくりお役立ちセミナー</p>	<p>講演内容の検討/調整および開催（年1回定期開催）※青少年の主張も併せて検討</p>						
		<p>見直し</p> <p>😊 とよま秋まつり盛り上げサポート</p>	<p>秋まつり協賛会等との意見交換実施</p> <p>具体的なサポートの実践</p> <p>※見直しになる場合があります。</p>						
		<p>継続</p> <p>😊 とよま凧あげ大会</p>	<p>小・中・高校生やJrリーダーサークルとの協働（企画・立案・運営）促進</p> <p>毎年、改善/工夫を加えながら、実践</p>						
		<p>新規</p> <p>😊 シニアサポートの推進</p> <p>● 交通弱者サポート（デマンド型乗合タクシー導入の検討）</p>	<p>他コミュニティ運営状況等の把握</p> <p>住民ニーズの収集/行政との調整</p> <p>導入適否の判断 ※適とした場合は、運用開始</p>						
<p>新規</p> <p>● 仲間づくりサポート（関係団体と連携した集いの場の検討）</p>	<p>社会福祉協議会等との協働可能な事業の検討→実践→成果を踏まえた取組みの定着化</p>								
<p>新規</p> <p>● 軽作業サポート（ボランティア的有償支援の検討）</p>	<p>住民ニーズの収集</p> <p>サポート会員有無の把握（募集）</p> <p>導入適否の判断 ※適とした場合は、運用開始</p>								

注) ◇印は、第1次地域づくり計画策定時における主要な課題 ◆印は、アンケート結果から見えてきた主要な要望や困りごと